



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2620地区

Weekly Report

御殿場ロータリークラブ週報

第1829回
例会プログラム
2004.1.29

No. 30

例会会場 / 東山荘・講堂

開会点鐘 / 12:30

ロータリーソング / 四つのテスト

内容 / 「多様な事態への対応」
富士学校広報課・中島宏明様

会員慶事

結婚記念日

2月 3日 稲葉 博之・さきこ様ご夫妻

2月 3日 勝間田太住・恵 美様ご夫妻

2月 3日 内海 宣彦・良 様ご夫妻

2月 4日 小野 寛幸・玉 枝様ご夫妻

夫人誕生日

1月29日 小早川豊一君 ご夫人 かず代様



会長 水口 正宏

お寒うございます。昨日は大寒、今日は旧暦の元日です。めでたいことは何度でも大歓迎です。

めでたいというと普通「目出たい」とか「芽出たい」という字を当てます。しかし正月でもなんでもそうですが、「めでたさ」というのは客観的に存在する状況ではありません。

「めでたい」の「たい」は願望の助動詞。つまり「愛でる」という行為を「したい」という人だけにやってくるのが「めでたさ」なのです。

だから、雨でも雪でも嵐でも「愛でよう」と思えばめでたくなる。結婚しても、子どもが生まれても、成人しようとも、意思的に「愛でよう」と思わなければ大してめでたくない。要はそういうことだと思います。

従って、仮にあなたが「愛でたくない」というお気持ちなら、別に無理に「愛でたがる」ことはありません。ただ、世の中にはよく「ぶっちゃくれる」人がいますが、ふくれている顔を他人に見せることは他人の気力も削ぎ、とても迷惑になりますので、ふくれる場合は人目につかない所ということになります。

ところで、どうして世間では正月を「めでたい」と思うのでしょうか。本来、正月は「正しい月」ではなく、「修正する月」なのです。一年の間に歪んだり、擦れたりした部分を元に戻すというわけです。修正してニュートラルに戻ることが「めでたい」ということは、本来の自己がよっぽど素晴らしいということです。人間は原罪を背負って生まれたのだから、そのままでは信用できないと考える宗教もあるわけですから、「本来の自己」が素晴らしいということも確たる証拠があるわけではありません。ただ、そう信じるということと、そこには「めでたく」感じるための手続き（年末の大掃除など）が必要です。

大洞の会

本日18:00より、今年初めての『蕎麦を食する会』を開催します。

ローターアクト2月例会

2月 4日(水)19:30 市民会館
2月18日(水)19:30 市民会館

出席される
ロータリアンの方は、
食事を済ませて
きて下さい。

さらりとした
ロータリーライフを

次回2月5日の例会

1830回 12:30点鐘 東山荘・講堂

R理解推進月間に因んで 田代 博久君



国際ロータリーが誕生して100年になります。1982～1983年度にRI会長を務めた向笠広次さんは、米ソが厳しく対峙していた冷戦時代の真っ只中で、「私があるのは2人の両親から始まって、10世代遡ると先祖が1000人、20世代前は1000万人、30世代前は10億人、40世代前となると、何と1兆人にもなる。要するに、私が知り得たことは、人類は疑いもなく一つの大きな家族である。ほんの30世代遡るだけで、私たちは共通の先祖を持つということは驚くべき発見でした」と述べました。

その後、ロータリー家族 世界家族 人類はひとつ という理念は歴代会長の間に綿々と受け継がれてきました。歴史上 地球時代 という観点が登場したのが20世紀であり、その象徴が『オリンピック・ロータリー・宇宙衛星』の三つかもしれません。

ポール・ハリスと米山梅吉は1868年、夏目漱石は前年の1867年生まれで、明治の開国という歴史の大転換期でした。漱石は、今日の世情や日本人の在りようを考える上で各方面で再評価されています。その漱石の思いは四つに集約できます。

いつまでも外来文化の借り着をし、外圧に振り回されてはいないか。

日本人は自らの個性に目覚め、その実現と発展の中に生きがいを見つけること。

他人の個性も同様に尊重しなければならない。
権力と金力の濫用は社会の腐敗をもたらす。

80年以上も前に鳴らされた警鐘を、私たちロータリーはどうか受け止めたらいいのでしょうか。

どの点にも、いささか忸怩(じくじ)たるものがありますが、80年になんなんとする日本のロータリーの歩みは不十分であったにせよ、漱石の意に適った方向を目指してきたという自負は持てるのではないのでしょうか。

人心が荒廃した大都市シカゴで、ポール・ハリスの提唱によって、わずか4人で最初のロータリークラブが誕生した1905年(明治38年)1月5日に、乃木大将が旅順水師營で敵将を敬う感動的な会見をしました。この時の特派員に与えた感動が「日本は道徳律の高い正義の国である」という世界世論をつくり、明治の外交を日本に有利に導いたと言われています。

日本には明治以来、西欧から多くの文化・文明がそれこそ洪水のように入ってきました。20世紀が抱え込む近代化の矛盾を、梅吉は実業人としての実践とロータリーの育成のうちに解決しようとし、漱石は作品や講演で懸命に世に問い続けました。

ロータリー綱領第二項「事業の道徳的水準を高め、・・・その業務を品位有らしめる」の精神は、今や最も重要視すべき時代になってきました。



根上眞一さんに『2004～2005年度国際奉仕委員会 青少年交換小委員会副委員長』の委嘱状が届きました。

1月22日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	59名	51名	86.44%	100.00%

欠席者(8名)

勝又重春君・菅沼 久君・勝又敏雄君・内海宣彦君
勝又敏樹君・渡辺剛康君・根上陽一君・大森清治君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

メーキャップ (10名)



橋本 喜市君	1月 7日	GRA
大庭健一郎君	1月16日	裾野
菅沼 久君	1月16日	裾野
生野 旭君	1月19日	沼津東
戸栗 太平君	1月19日	沼津東
石田 恩君	1月20日	箱根
鈴木 栄一君	1月20日	箱根
秋田 悦夫君	1月21日	GRA
勝又 博文君	1月21日	GRA
内海 隆治君	1月21日	長泉

1月22日のスマイル

1月19日に10人目の孫が誕生しました。男児です。その男兄弟2人を預かったの、家の中は大騒ぎです。孫が10人、子供が4人で、私の膾はなくなる寸前です。更に、内孫が中学に合格しました。家中おめでたいことばかりですが、何故か私は不安で暗くなるばかりです。稲葉博之君 斎藤 衛君、年男の写真ありがとうございました。申年の年男一同 「森之腰中央公民館」が新装成り、落成式が昨日無事に執り行なわれました。勝間田豪亮君

2月 御殿場RC例会プログラム

月 日	点 鐘	会 場	内 容	担当及び卓話者
2/ 5 (1830回)	12:30	東山荘・講堂	外国人には理解できない 日本人の習慣や行動	ライデン大学客員教授・岩田弥富様
2/12 (1831回)	12:30	東山荘・講堂	労務管理の落とし穴	社会保険労務士 湯山 稔様
2/19 (1832回)	12:30	東山荘・講堂	人を認め合う地域づくり	人づくり推進委員 増田喜代子様
2/26 (1833回)	12:30	東山荘・講堂	クラブフォーラム(IM報告) 富士山の美化	会長・幹事・社会奉仕委員長

第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/水口 正宏
幹 事/梶原 一正
会報委員長/勝又 誠